

funVino[®] ファンヴィーノ **コイン式**
ワイン・Sake サーバー (6本用)
取扱説明書 / 保証書



このたびはファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー (6本用) をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用になる前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ販売店の記入をお受けください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行なう場合があります。

安全上のご注意 (必ずお読みください)

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、充分ご理解の上正しくご使用ください。
 ※ここに示した注意事項は、ファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー (6 本用) を安全にお使いいただく上で危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。
 ※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐに見られる所へ大切に保管してください。

 **警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負うまたは死亡する可能性が想定される内容。

 **注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容。

表示の例



禁止事項

このマークがある行為は禁止事項です。表記のある禁止事項は必ず守ってください。



必ずして欲しい行為

安全に運転するために「必ずして欲しい行為」を表しています。



コンセント

このマークがある作業をする場合は、必ず電源プラグからコンセントを引き抜いてください。



アース取り付けマーク

設置時には必ずアースリード線で接地 (アース) してください。

 **警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う、または死亡する可能性が想定される内容。

安全に
運転する為に
お守りください。



改造は絶対しない。
また、修理技術者以外の方が分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。また異常作動により機能不良の原因になります。



 **異常時 (こげ・臭い等) は、運転を一時中止して電源プラグを抜き、お問い合わせください。**
異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因となります。



 **水気や湿気の多い場所に設置する場合は必ずアースリード線をしてください。**
故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。



ガス漏れがあった場合はサーバーやコンセントに手を触れず、窓を開けてよく換気する。
引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

安全上のご注意 (必ずお読みください)

 **警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う、または死亡する可能性が想定される内容。

安全に
運転する為に
お守りください。



火気を近づけないでください
火気を近づけたり、火気の近い所への設置はおやめください。火のついたろうそく・タバコ・蚊取り線香・熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。



可燃スプレーはサーバーの近くで使用しないでください。
引火、やけどの危険があります。



ベンジン、接着剤、シンナー、工業用アルコール、LP ガスなど引火しやすいものは入れないでください。
爆発する危険があります。



上に重量物や水の入った容器を置かないでください。
扉の開閉により落ちるとけがの原因となります。又こぼれた水等で電気絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因となります。



水をかけたり、水のかかる場所では使用しないでください。
電気部品に水がかかるとショート、感電の原因となります。



交流 100V 専用コンセントを使用してください。
それ以外のものを使うと火災、感電の原因となります。



コンセントは専用の 15A 以上のものを単独で使ってください。
他の器具と併用したタコ足配線は、本体装置に異常が発生し発火することがあります。



電源プラグはほこりを取り、コンセントは根元までしっかり差し込んでください。
電源プラグのほこりは発熱、発火の原因となります。



電源コードはサーバー等で押しつけたり傷つけないでください。
プラグの変形や傷は発熱、発火の原因となります。踏みつけたり加工したりすると、漏電、感電や発火の原因となります。



電源コードやプラグが傷んでいたたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。
感電、ショート、発火の原因となります。

コンセント・
電源の
扱いについて



安全上のご注意 (必ずお読みください)

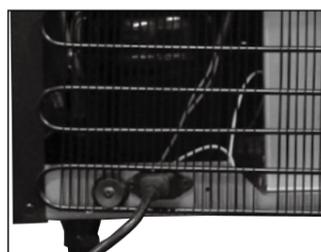
注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

コンセント・電源の扱いについて



-  延長コードは使用しないでください。感電、ショート、発火の原因となります。
-  電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行なってください。コードを引っ張ると感電、ショートして発火することがあります。
-  長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。
-  電源プラグを抜いた時は、すぐに差し込まない
電源プラグを抜いた時やブレーカーが切れた時は、5～10分程度待ってから差し込んでください。すぐに差し込むとコントローラーや駆動機器に負担がかかり故障の原因となります。
-  電源コードが損傷している場合はコード交換を弊社まで申し付けください。
-  背面側放熱板、下部の圧縮機に手を触れないでください。やけどの恐れがあります。



アースリードは、背面の左下の放熱板内にあります。

アース線について

-  次の場所で使う時は、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。
 - 地下室など湿気の多い所
 - 土間やコンクリートの床など湿気の多い所
 - 洗い場など、水がかかりやすい所

サーバーのご使用について

-  床が丈夫で水平な所に据え付けてください。不安定な所で据え付けると、転倒してけがをする原因になります。
-  ガラス扉に衝撃を与えない
ワインボトル等をぶつけて衝撃を与えると割れるおそれがあります。特にボトルの出し入れには十分ご注意ください。



サーバーの使用上のミス又は故障により、ワイン等その他の飲料の変質が生じても保障致しませんので、運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。

据え付け (設置場所についてのご注意)

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

設置する場所のご注意

不安定な床への設置は振動や騒音の原因となり、扉を開いた時にボトルが転がり落ちる危険性があります。

- 水平設置するために調整が必要なときはサーバーの前後左右の調整脚で行ってください。
- じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの上に設置するときは下に厚板などの固いものを敷いてください。
- サーバーを設置する理想的な室内環境の温度は10℃～30℃です。
- 直接日光が当たる場所や暖房器具のそばに置かないでください。
- 放熱の可能性がある器具（トースター、電子レンジ等）をサーバーの上に置かないでください。
- 設置場所を変更する際は45°以上サーバーが傾かないように気をつけて、必ず二人以上で運んでください。尚、傾ける時は扉が上を向くようにしてください。
- 高圧ガス保安法によりガスボンベの固定は義務づけられています。ガスボンベの設置は、水平な場所に架台等でしっかりと固定してください。

設置後1時間おいてから通電してください。

サーバー到着後は冷媒を落ち着かせるため、設置後1時間程度時間をあけてから通電してください。

電源プラグを抜いたときはすぐに差し込まず、5分程度待ってください。ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが作動したときも同様に、5分程度待ってから電源を入れ直してください。



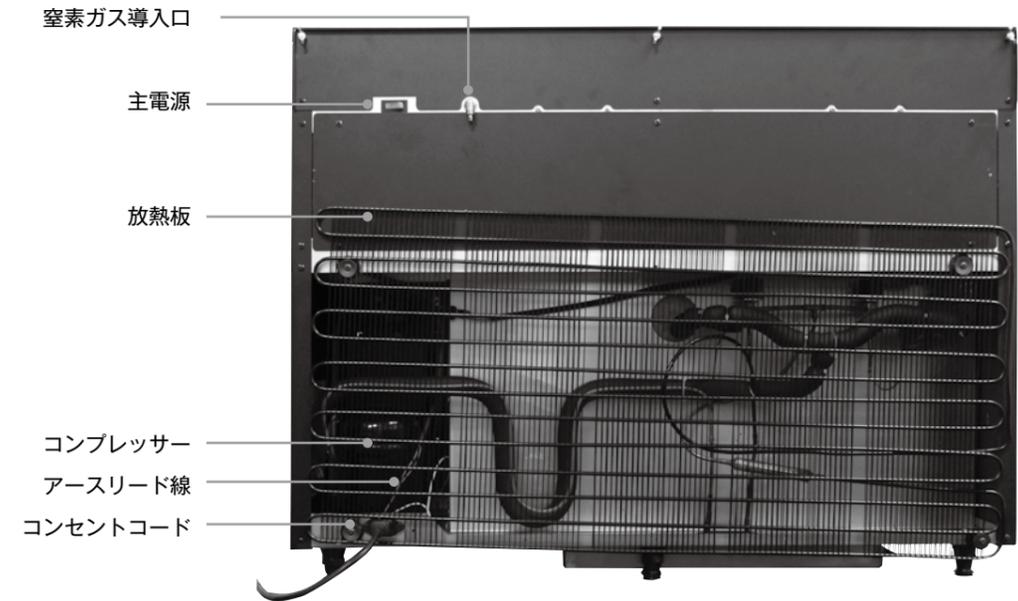
窒素ガスホースの長さにご注意ください。

窒素ガスホース（短いホース）が液面に触れないようにご注意ください。故障の原因となります。

窒素ガスホースが長すぎる場合には、ストッパーの上部からゆっくりと引き上げ、調整してください。詳しくは、「ボトルをセットする」(P.12)をご確認ください。

各部の名称

この度はファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー (6本用) をお選びいただきありがとうございます。
ファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー(6本用) は抜栓したワイン等の酸化を抑えながら、サービスに適した温度で保管し、決まった量をボタン一押しで注ぐことでグラスサービスを画期的に向上させるサーバーです。



ファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー (6本用) に 同封しているもの

- 取扱説明書 (本書)
- 窒素ガス導入ホース ノズル 6本
- ドリップトレイ 鍵 2種
- 専用コイン 100枚

■追加の専用コインについて
当サーバーは、ワイン等の抽出を全て専用コインで管理します。追加のコインもご用意いたします。(別売)

■窒素ガスボンベの準備について
ワインサーバーの使用には、本体の他に窒素ガスボンベ(食品用)の設置が必要です。窒素ガスボンベについては、ご購入者様とお近くのガス会社様で直接ご契約のうえ、ご準備ください。特にご希望がない場合、弊社よりご紹介させていただきますのでお気軽にお問合せください。

圧力調整器
(納品時にお渡し)



鍵

- モード用
- コインボックス・ドア用

専用コイン



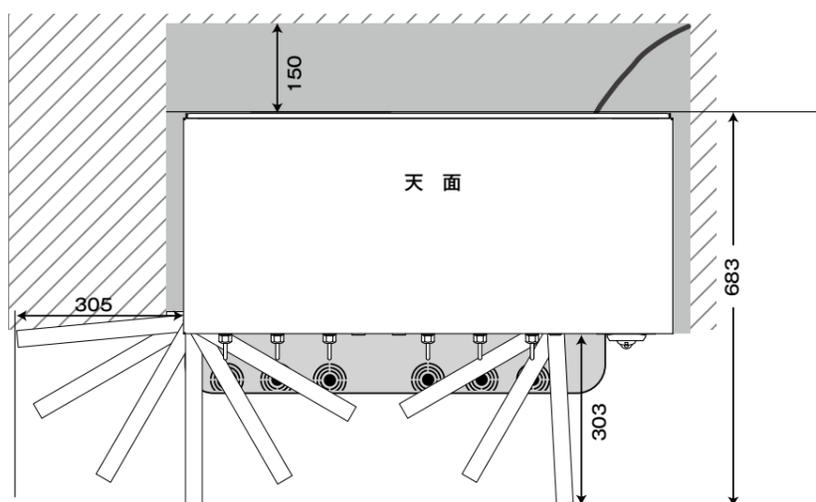
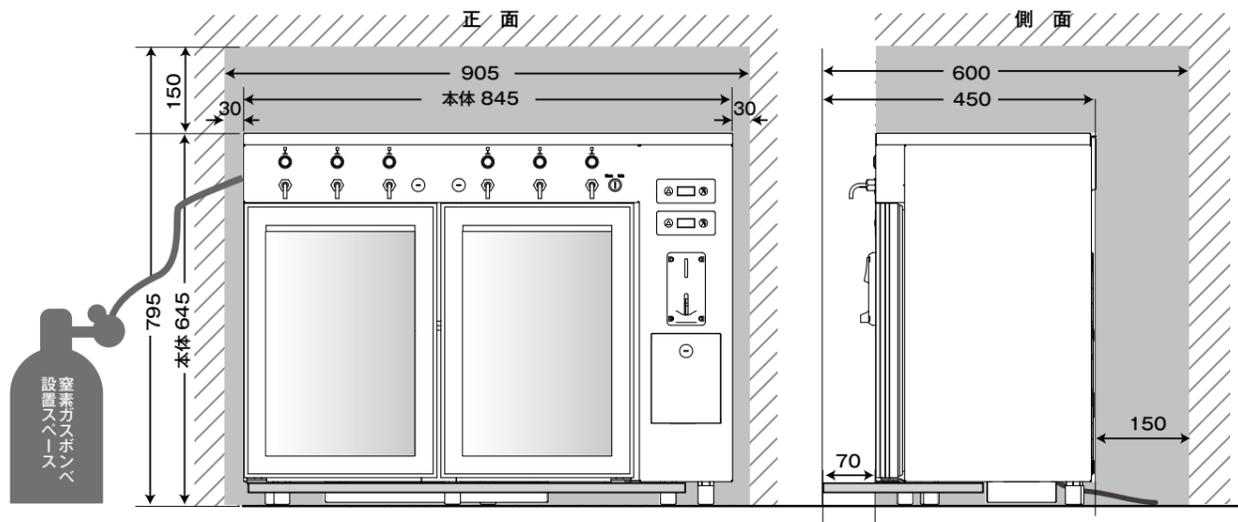
※本体及び同封備品の形状や仕様は変更になる場合がございます。

お使いになる前に

❗ サーバー到着後直ぐに損傷が見受けられないか確認して、何らかの損傷が見受けられる場合は、弊社まで速やかに連絡してください。

❗ 冷却装置が落ち着くまで、設置後1時間電源を入れないでください。

設置寸法 W905×D600×H795 (mm) ■ 放熱スペース



放熱スペース以外にも窒素ガスポンペを設置するスペースも必要です。
※付属ガスホース長さ 1.5m

❗ 放熱スペースを確保してください

サーバーの背面には放熱板がついています。背面は15cm、その上方にも放熱を妨げるものが無い事を確認して、15cm以上あけてください。

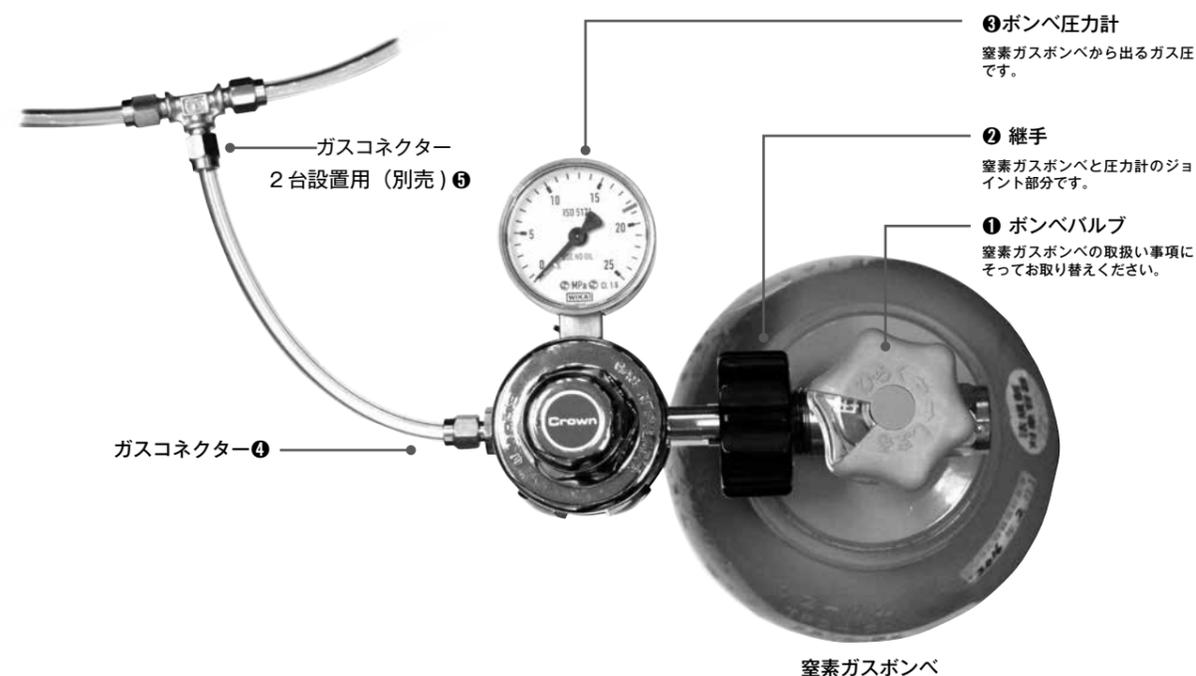
本体の右：壁から30mm以上
本体の左：壁から30mm以上
本体の背面：壁から150mm以上
本体の天井：150mm以上あける。

窒素ガスポンペの取り付け

ワイン・日本酒は酸素に触れ続けると酸化し、色や香り、味わいが劣化します。ワイナリーなどではワインの品質を長く保つために、窒素ガスを用いてワインを空气中的酸素から遮断するのが一般的です。ファンヴィーノコイン式 ワイン・Sake サーバー(6本用)は、注いだ分だけ窒素ガスをボトルに加えることで、ワイン等と酸素を遮断し、酸化の進行を衛生的に抑えます。



高圧ガス保安法によりガスポンペの固定は義務づけられています。ガスポンペの設置は、水平な場所にスタンド等でしっかりと固定してください。



窒素ガスポンペの取り替え

- (1) ①ポンペバルブを閉めます。
- (2) サーバーに設置しているボトルを1本外し、④ポンペ圧力計が「0」表示になるまで抽出ボタンを押し続けてください。
- (3) ④ポンペ圧力計が「0」表示になってから②継手を緩めて圧力調整器を外します。
- (4) 窒素ガスポンペを取り替えます。
- (5) 圧力調整器を取り付け、②継手のねじを締めます。
- (6) 窒素ガスポンペの①ガスバルブを緩めます。ガス漏れがない事を確かめます。

サーバー本体との接続

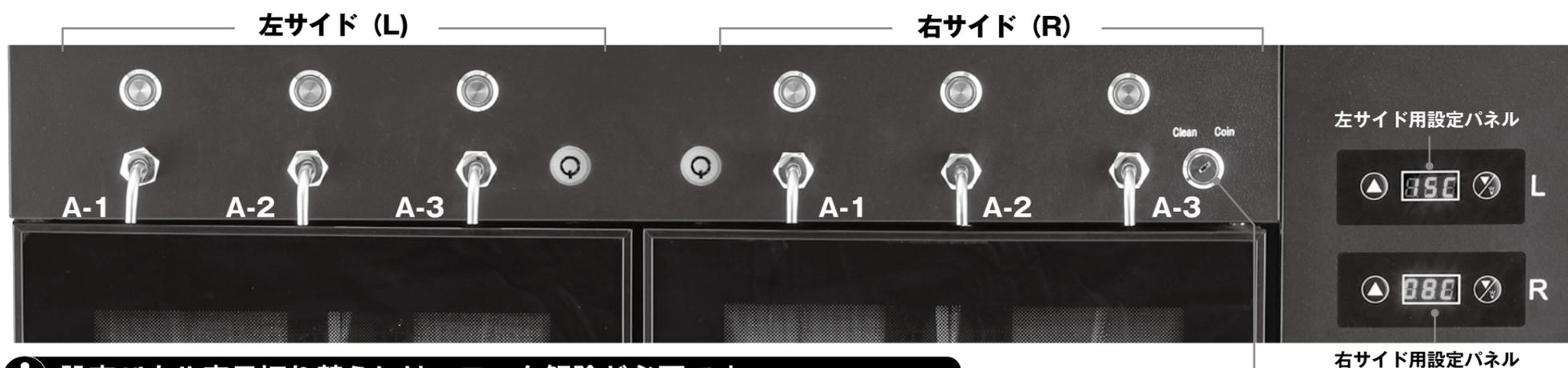
- (1) サーバー本体のホースを④ガスコネクタにつないでください。
- (2) ⑤ガスコネクタ2台設置用(別売)を使用すると、2台のサーバーをガスポンペ1本で使用することができます。
※ガスコネクタとサーバーのホースは外れないよう取替え時は充分にご確認ください。



■ガスコネクタ2台設置用(別売)
2台併設の場合、ガスコネクタ2台設置用をご購入頂くとガスポンペ1本で2台のサーバーを使用することができます。

※本体及び同封備品の形状や仕様は変更になる場合がございます。

各設定について



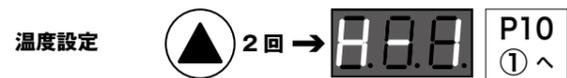
！ 設定パネル表示切り替えには、ロック解除が必要です。



！ 当機種は誤作動防止のため、約 10 秒間どのボタンにも触れずにいると、コントロールパネルが自動的にロックされます。設定の変更をする前に再度ロック解除を行ってください。

設定パネル表示切り替え方法

○基本操作



○設定したサーブ量とグラスに注がれる量が異なる時



○ボトルの容量を変更する時



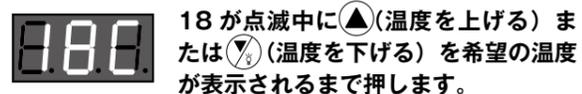
① L・R 各サーバーの温度を設定する

赤ワイン、白ワイン、日本酒の飲み頃にあわせて 5℃ ~ 18℃ に設定が可能です。



ロックを解除し、▲ を 2 回押し、“H-1” を表示させた状態で ▼ を 1 回押しと現在の設定温度が点滅します。

(例：庫内温度を 18℃ から 7℃ に変更する場合)



その後、点滅が終わると同時に現在の庫内温度が表示されたら設定完了です。

MODE 切替キー

Clean / 洗浄モード

Coin / 通常モード

② L・R 各サーバーのサーブ量を設定する

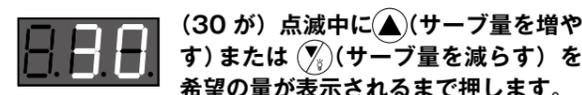
定量サーブボタンは 1cc 刻みでお好みの量に設定できます。(設定量は 3 本全て共通)



ロックを解除し、▲ を 3 回押し、“H-2” を表示させた状態で ▼ を 1 回押しと現在の設定サーブ量 (cc) が点滅します。

(初期設定は 30cc、最大 200cc まで設定可能)

(例：30cc を 100cc に変える場合)



その後、点滅が終わると同時に、現在の庫内温度が表示されたら設定完了です。

③サーブ量の微調整



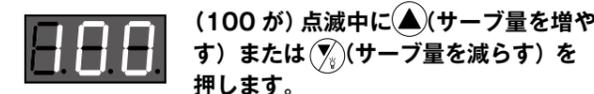
サーバーのサーブ量を変更したときやガスポンペを交換した後は、全サーバーのサーブ量を確認してください。(ガス交換時にガス圧が変わる事により、サーブ量が変わる事があります。)

サーブ量が設定と異なる場合は、A-1 ~ A-3 の全てのサーバーの微調整をしてください。



ロックを解除し、▲ を 4 回押し、“A-1” を表示させた状態で ▼ を 1 回押しと現在の設定量が点滅します。

(例：100cc 設定をして抽出量が 95cc の場合)



※目安：3 ~ 4 プッシュで約 5cc

その後、点滅が終わると同時に、現在の庫内温度が表示されたら設定完了です。

④ボトルの容量設定



容量設定：最大 999cc



ロックを解除し、▲ を 7 回押し、“L-1” を表示させた状態で ▼ を 1 回押しと現在の容量が点滅します。

(例：A-1 ボトルの容量設定をする場合)

点滅中に ▲ (容量を増やす) または ▼ (容量を減らす) を押します。

その後、点滅が終わると同時に、現在の庫内温度が表示されたら設定完了です。

ボトルをセットする・ワインを注ぐ

ボトルをセットする

❗ 新しいボトルをセットする前にはテイastingを行ってください。少し内容量を減らす事でホースを差し込んだ時にワイン等のこぼれ防止にもなります。1回目抽出の内容量のプレを防ぐためボトルセット後、フリーサーブボタン等で少しワインを出してノズルの先までお酒を満たしておくと、抽出量のプレ防止になります。

❗ ボトルが後ろの冷却板に当たらないようにしてください。ワイン等が冷えすぎてしまう場合がございます。



ストッパーをしっかりと握ってボトルに差し込んでください。

ボトルに合わせてストッパーの位置を変えてください。

❗ ストッパーの位置を変えるときは、ホースをしっかりと握ってゆっくりと作業をしてください。



マグナムボトルなどの大きいボトルの場合は、ホースをしっかりと握り、ストッパーを引き上げます。



低いボトルの場合は、ストッパー上部のホースを握ってストッパーを引き下げます。

❗ ガス用ホースの長さに注意してください

窒素ガスホースがワイン等に触れないようにご注意ください。長すぎる場合には、ストッパーの上部からゆっくりと引き上げ、調整してください。



※窒素ガスホースは現在、ワインホースと同素材になっています。

ワインを注ぐ



専用コインを入れます。



ボタンが青く点灯したら、抽出したいボトルのノズルの下にグラスをセットします。



ボタンを押します。そのまま注ぎ終わるまでグラスは動かさなくてください。

一旦投入したコインをキャンセルしたい場合



MODE 切替キーを使い [Coin] から [Clean] 再度 [Coin] (右→左→右) と切り替えて抽出ボタンを一度リセットします。



コインはコイン箱に入っています。鍵を開けて取り出してください。
※コイン詰まり返却レバーではコインは戻りません。



ボトルの交換・ボトル交換のお知らせランプ点灯 / 解除

❗ ボトル内の残量が設定量以下になると、抽出ボタンが赤く点灯し、ボトルの交換時期をお知らせします。抽出ボタンが赤く点灯している時にコインを投入すると紫色に点灯し、ボタンを押しても抽出されません。

1. ボトルを取り外す



鍵を使ってドアロックを解除します。(L・R各ドア)



ストッパーをしっかりと握ってボトルの口をゆっくりと外します。ボトルキャップを少し外した状態でクリーンモードに変更してボタンを押し、ホース内に残った飲料をボトルに戻すと液こぼれ防止になります。



ボトル抜き取り時にはホースの液ダレにご注意ください。

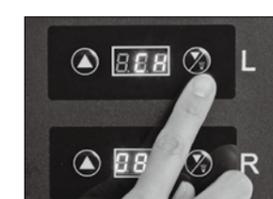
2. ボトルをセットする

新しいボトルをセットします。「ボトルをセットする」(P.12)の注意事項をご確認ください。新しいボトルを交換後、ドアを閉めます。別ワインをセットする場合は、「ホースの洗浄」(P.15)を行ってください。

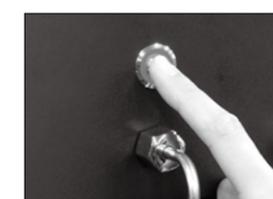
3. 赤ランプの解除



ボトルを交換したサイドの設定パネルの▲ボタンを3秒押し続けてロック解除します。



再びボタン▲を1回押し、「CH」モードにします。⊘ボタンを押してモード確定します。



赤く点灯している抽出ボタンを押して赤ランプの点灯解除と、ボトル容量リセットをします。

❗ ボトル容量リセットは、新しいボトルが空になるまでを計測する大切な設定です。

“CH”モードは赤ランプが点灯しているかに関わらず、“CH”モード中に抽出ボタンを押したボトル容量をリセットします。

長く使っていただくために

！ 毎日のお手入れ

1 注ぎ口（ノズル）

◎注ぎ口には酒石や澱が詰まること
ありますので、毎日清掃してください。



ノズル付け根のナットを
反時計回りに回すと外す
ことができます。ぬるま
湯にしばらくつけてから、
ワイヤーブラシや布で清
掃してください。本体側
の黒いネジ山は湿らせた
布で拭いてください。



ノズル付け根のナットは
必ず手で付け外し、工具
は使用しないでください。
部品を痛める恐れがあり
ます。

2 ドリップトレイ

◎ドリップトレイは手前にまっすぐ引
くと簡単に取り外すことができます。



ワイン等が付着したまま時間が経つ
と、においや汚れの原因となります
ので定期的に洗浄してください。

！ セットしたワイン等の劣化を防ぐために

- ◎サーバーにセットしたばかりのボトル内には、窒素ガスが注入されていません。ワイン等の酸化を防ぐために抽出ボタンで少量を注ぎ出し、窒素ガスを送りこんでください。液面に窒素が充填されます。
- ◎ボトルは庫内奥の壁に接しないように収納してください。ワイン等が凍結する可能性があります。
- ◎製品を作動させる前に庫内等の必要な部分を清掃してください。
- ◎扉は開けたままにしないでください。結露あるいは凍結して故障の原因にもなります。
- ◎新しいボトルに交換する際は、一度水を通し、ホースを洗ってください。
- ◎光はワイン等を変質させます。直射日光の当たる所を避けて、サーバーを設置してください。また、庫内灯を長時間つけたままにする事や、常に蛍光灯などの光が当たる場所は避けてください。

！ 定期的なお手入れ

故障や消費電力の無駄を防ぐために
定期的に清掃を行ってください。
清掃は必ずサーバーの電源を切って
から行ってください。



ステンレスを劣化させる原因となりますので下記のものを使用しないでください。
化学薬品、ガソリン、漂白剤、殺菌剤、油、酸、研磨剤、腐食剤。
◎化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きにしたがってください。
◎本体や庫内に水をかけないでください。
◎濡れた手で電源を触ったり抜き差ししないでください。

1 ホースの洗浄

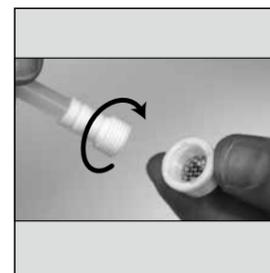
◎ワイン（特に赤ワイン）には澱があり、ホースが詰まる
ことがあります。ボトルの交換時には必ず洗浄してください。
少なくとも1ヶ月に1回は定期的に清掃してください。ホー
ス先端のフィルターに澱や酒石がついている場合は、温水
で洗ってください。



MODE 切替キーを差し、
[Clean] の方へ回して洗
浄モードにします。（全
てのボタンが点灯します。）
空ボトルに温水を入れて
セットします。



抽出ボタンを数回押し、
温水を流して洗浄します。



洗浄後 MODE 切替キーを
[Coin] の方へ回し、
通常モードにします。

ホース先端のフィル
ターに澱がついている
場合は、温水で洗っ
てください。フィル
ターは回すと取り外す
ことができます。

無味無臭の洗浄剤（重曹など）を温水に溶かして
ホース洗浄しますと、赤ワインの色移りが解消さ
れます。匂いのある洗浄剤はご使用にならないで
ください。また、洗浄剤ご使用後は必ず水洗いを
数回行ってください。

2 サーバー全体の清掃



電源コンセントを外す

清掃前に電源コンセントを外してください。

サーバーの内側面・外側面

サーバーからボトルを出し、内側面・外側面を布でふき取っ
てください。あるいは、少量の中性洗剤を混ぜたぬるま湯
に浸した布を、固く絞って拭いてください。

サーバー庫内・排水口

サーバー庫内のボトル下の板を外し、水や汚れが溜まって
いないか確認してください。汚れがある場合は、湿らせた
布で清掃してください。水が溜まっている場合は、排水口
に詰まりがないか確認してください。

サーバーの背面（放熱板）

サーバーを故障なく長期間ご使用いただくために、ブラシ
や掃除機で放熱板についた埃を定期的に取り除いてくださ
い。埃の少ない室内で使用されている場合は1年に1～2
度で充分です。

電源プラグ・コードの安全点検をする

- ◎電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
 - ◎電源を外すときに異常な発熱はありませんか？
 - ◎電源プラグにゴミやほこりが付着していませんか？
- 清掃終了後は、電源プラグをコンセントにしっかりさし込
んでください。



電源コンセントを入れる

電源コンセントを入れて庫内温度が設定温度になってから、
ボトルをセットしてください。

こんなときは

こんなとき	おたしかめください
停電したとき	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内温度の上昇を防ぐため、扉の開閉を極力少なくして、黒っぽい布のようなものでガラス扉を覆ってください。 ●氷をたくさん入れた容器を庫内に入れてください。温度の上昇を多少防げます。 ●停電時間によってボトルに水滴がつくことがあるので布で拭き取ってください。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから主電源を入れなおしてください。
庫内灯が切れたとき	弊社にお問い合わせください。
場所を移動したいとき／ 転居するとき	<ul style="list-style-type: none"> ●移動前にサーバー内のボトルをすべて取り出してください。 ●電源プラグを抜いてください。 ●傾ける時は表面が上を向くように、45°以上傾かないようにしてください。 ●移動時は必ず2人以上で運んでください。 ●このサーバーは50/60HZ（ヘルツ）共用で日本全国で使用できます。 ●「窒素ガスポンベの取り替え手順」（P.9）にしたがって、ポンベと本体を別々に移動してください。
一度入れたコインを キャンセルする／ お客さまへコインを返却する	●「一旦投入したコインをキャンセルしたい場合」（P.12）の手順に従って、コインを取り出しお客さまへお渡しください。

！ 長期間使用しない場合

サーバーを長期的に使用しないときは、庫内を空にして電源を切ってください。
臭気、カビの発生を防ぐために内部を完全に清掃した後、必ずガラス扉を開放したままにしてください。
また、ホース内を必ず水または温水で洗浄してください。洗浄せずに放置した場合、ホース等の部品内部に残ったワイン等が乾燥し、故障の原因となる場合がございます。

故障かな？と思ったら

こんなとき	おたしかめください
サーバーが動かない。 スイッチが入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか？ ・コードが損傷していませんか？ ・電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ・停電ではありませんか？
よく冷えない。	<ul style="list-style-type: none"> ・放熱スペースは十分にあげられていますか？ ・放熱板付近にほこりやゴミが付着していませんか？詰まっている際は掃除機で吸い出してください。 ・扉を頻繁に開けていませんか？ ・直射日光が当たったり、近くに発熱器具（コンロ・ストーブなど）がありませんか？ ・温度は適正に設定されていますか？
ワイン等が出ない。 サーブ量がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・圧力調整器のメーターが〇、になっていませんか？ ・ポンベと本体につながっている窒素ホース等が折れ曲がっていませんか？ ・ノズル・ホースの洗浄不足で澱などが詰まっていますか？ ・ボトルにキャップがしっかりと入っていますか？ ・ホース先端のフィルターにワインの澱などが詰まっていますか？
注ぎ口からワイン等が もれる。	・澱がホースや注ぎ口に詰まっている可能性があります。水の入ったボトルをセットし、フリーサーブボタンで水を数回流して澱を取り除いてください。（P.15 参照）
使用開始後すぐに ワイン・酒の味が変わった。	・ボトルストッパーが緩んでいませんか？ ・澱がホースに詰まっていますか？「長く使っていただくために」（P.14、15）を参照ください。
窒素ガスポンベが 非常に早く空になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・圧力調整器とポンベがしっかりと適切につながっていますか？ ・圧力調整器とホースがしっかりと適切につながっていますか？
異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ・本体が傾いていませんか？ ・ボトル同士が近づきすぎていませんか？
庫内灯がつかない。	<ul style="list-style-type: none"> ・庫内灯スイッチが入っていますか？ ・ライトが故障の場合は弊社へご連絡ください。
コンプレッサーが頻繁に 通常より長時間動く。	<ul style="list-style-type: none"> ・扉はしっかりと閉じられていますか？ ・扉が頻繁に開閉されていたり、長時間開けたままになっていたりしませんか？ ・放熱板付近にほこりやゴミがたまっていませんか？
冷却板に霜がつく。	<ul style="list-style-type: none"> ・扉はしっかりと閉じられていますか？ ※空気中には水分があり、冷却板で冷やされることによって若干の霜がつく場合がございますが、故障ではございません。



このサーバーの使用上のミス又は故障により、ワインその他の飲料の変質が生じても補償致しませんので、運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。

保証とアフターサービス

保証書

背表紙の保証カードにご記入のうえ、大切に保管してください。

保証期間

保証期間 お買上げ日より1年間

修理について

下記無償修理規定に従って修理させていただきます。
保証期間を過ぎた後、修理可能なサーバーについては、有料修理で対応いたします。
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

廃棄する場合

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのサーバーを破棄する場合、収集運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡す事が求められています。

冷媒について

このサーバーで使用されている冷媒は、ノンフロンガスR600aです。冷媒回路に密閉されていますので、通常はもれ出すことはありません。
※日本では家電リサイクル法に基づき、リサイクル処理時に全台数の冷媒を回収して地球温暖化の影響を防いでいます。



無償修理規定

- 取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無償修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、お買上げの販売店もしくは当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 所有権の譲渡があった場合、以前の所有者（購入者）情報と共に当社へお知らせください。保証期間は、当社と最初の購入者との契約締結日より1年間となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶に搭載・使用された場合の故障及び損傷
 - (ホ) 本書の提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
 - (ト) 消耗部品の交換
- 本製品の不具合によりワイン・酒に変質があった場合も、収納しているワイン・酒の補償は致しませんので、稼働状態、庫内温度には十分気を付けて下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社にお問い合わせください。

仕様

よりよい製品にするために製品改良に努めています。
そのため予告なく一部仕様を変更することがありますがご了承ください。

商 品 名	ファンヴィーノ コイン式ワイン・Sake サーバー (6本用) (SC-6T)
冷 却 方 式	コンプレッサー
冷 媒	R600a
ボトル収納本数	6本
ボトル設置箇所	6箇所
外 形 寸 法	W845 × D450 (ドリフトレー設置時) × H645(mm)
定 格 電 圧	100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	180W
年間消費電力量	520kWh
重 量	約 50kg

保証書

商品名	ファンヴィーノ コイン式 ワイン・Sake サーバー (6本用) (SC-6T)		
お客様名	様		
ご住所	〒 —		
TEL			
保証期間	年 月 日から 1年間		
販売店	住所/店名		
印 又は サイン	TEL	—	—

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お問い合わせ

下記グローバルまでお問い合わせください。

株式会社 グローバル

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目5番3号 扶桑ビル

受付時間／平日 10:00～17:00

携帯・IP 電話の方は **0570-00-9686**

固定電話の方は 0120-60-9686